

35th Shizuoka International Athletics Meet 静岡国際陸上



第35回静岡国際陸上競技大会がエコスタジアムで行われた。

男子二〇〇mはトレンディビス・フライデー選手が20秒46で優勝、白石黄良々選手（セレスポ）が20秒68で2位に入った。原翔太選手（スズキ浜松AC）は20秒97で5位、高瀬慧選手は21秒16だった。

男子走り高跳びの衛藤昂選手（味の素AGF）は2m30を跳び、世界選手権標準を突破、中学男子四〇〇mリレーは吉田中が43秒12の県中学新記録を樹立して優勝した。女子四〇〇mの松本奈葉子選手（東邦銀行）は4位に入った。



静岡陸協 会報

第 26 号 (2019年 8月25日 発行)
 一般財団法人
 静岡陸上競技協会
 〒420-0836
 静岡市葵区東町15
 TEL・FAX 054-253-9801

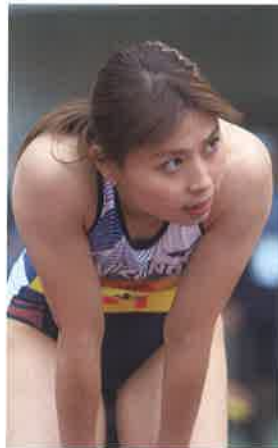
二〇一七世界選手権
 4×100mリレー銅メダル
 藤光謙司選手の試合後の
 インタビュー

もうワンランク上のレースをしたかったですね。

試合をしながら自分のレベルをもっと上げていって、日本選手権でベストの状態にもっていきたいと思います。

脚の状態はいいですね。続いて身体作りのトレーニングが大事になってきます。もうすこしの辛抱ですね（笑）。

試合をどううまく使っていかかを考えています。試合がトレーニングだと考え、感覚をとりもどしていききたいです。



飯塚翔太選手（ミズノ、藤枝明誠出）は病気のため欠場し、小中学生種目の表彰式でプレゼンターを務めた。



静岡陸上競技協会会長
北澤晴樹

八月、暑い日々が続いている。「歴史的猛暑」とも言われている。

東京オリンピック・パラリンピック、そしてインターハイ陸上競技二〇二〇静岡大会（二〇二〇年八月二二日～八月一六日）までもう一年を切った。オリンピックでは開始時間を早める競技も出ているが暑さ対策は来年のインターハイでも大きなテーマだ。

来年のインターハイは東京オリ・パラの影響で分散開催となり、一時は開催自体が危ぶまれたが、ようやく二一の府県で開催することが決まった。

陸上競技に付いても難産の末、静岡県が引き受け、各方面の協力でようやくエコパでの開催にこぎつけた。

そして、五月に実行委員会が設立され、開催に向けての準備が具体的に始まっている。

インターハイ、特に陸上競技はビッグイベントである。

昨年の伊勢での大会には選手、監督・コーチ合わせて

約四、六〇〇人が参加し、観客も延べ八四、〇〇〇人にも上った。インターハイは高校生

の選手にとって夢の舞台であり、また三年間の努力の集大成を発揮する場である。



せ、参加する高校生の皆さんに静岡でのインターハイで高校時代の良き思い出を作って欲しいと思う。

財政上の課題や猛暑対策など運営上の課題など懸案事項は山積しているが、これから一つ一つクリアしていかなければならない。

関係者・団体の協力に期待する。

役員改選

二〇一九・二〇二〇年度 静岡陸上競技協会役員を紹介します。（○は新任）

・会長 北澤 晴樹

・副会長 望月 紘一

・理事長 新谷 誠規

・副理事長 神山 心一

・理事 長 〇岩本 穰兒

・理事 長 〇松井 清和

・評議員 〇眞下 達雄

・評議員 〇梶 壽雄

・評議員 〇西尾 常保

・評議員 〇佐藤 義明

・評議員 〇村上 馨

・評議員 〇荒川 功

・評議員 〇池田 毅

・評議員 〇山下 眞里

・評議員 〇小林 一幸

・評議員 〇小池 一男

・評議員 〇石野 吟策

・評議員 〇堀之内 大

・評議員 〇筒井 計臣

・評議員 〇神谷 晃尚

・評議員 〇大原 一夫

・評議員 〇福良 勝己

・評議員 〇土屋 洋治

・評議員 〇笠井 高昭

・評議員 〇木下 佳彦

・評議員 〇西島 信弘

・評議員 〇望月 勇志

・評議員 〇西井 勝章

・評議員 〇原田 洋一郎

・評議員 〇原田 洋一郎

- ・事務局 〇新聞 一夫
- ・事務局 〇小沢 誠
- ・事務局 〇横山 邦宏
- ・事務局 〇佐藤 和久
- ・事務局 〇杉井 将彦
- ・事務局 〇石田 征大
- ・事務局 〇森 洋平
- ・事務局 〇渡辺 辰彦
- ・事務局 〇川口 雅司
- ・事務局 〇佐々木 茂雄
- ・事務局 〇星 利光
- ・事務局 〇森 貴司
- ・事務局 〇今野 佐十
- ・事務局 〇奥島 修
- ・事務局 〇外波山 雅章
- ・事務局 〇大原 一夫
- ・事務局 〇石野 吟策
- ・事務局 〇永田 勝久
- ・事務局 〇井出 幸夫
- ・事務局 〇吉田 健一
- ・事務局 〇豊田 博幸
- ・事務局 〇情報システム委員長 三枝 宣男
- ・事務局 〇施設委員長 〇渡邊 祐司
- ・事務局 〇記録委員長 赤堀 順一
- ・事務局 〇広報委員長 水谷 陽介
- ・事務局 〇スポーツ医科学委員長 齊藤 史門



二〇一九年度 静岡県陸上競技協会顕彰受賞者

永年勤続功労者表彰

- 末高 義美
- 森下 哲治
- 石上 雅宏

功労者表彰

- 佐竹 哲郎
- 渡辺 徳一
- 小沢 誠
- 豊田 博幸
- 寫 佳久
- 筒井 計臣

日本記録樹立者表彰

- 山崎 有紀 (スズキ浜松 A C)

十種競技 7244点 日本記録

優秀選手表彰

- 池田 向希 (東洋大)
- 日本学生一〇〇〇m 競歩 優勝
- 世界競歩チーム選手権
- シニア二〇km 競歩 優勝
- 国民体育大会成年一〇〇〇m 競歩 優勝

- 山本 愛純 (アスルクアラ C)
- 全日本実業団 走高跳 1m73 優勝

- 高木 悠圭 (東海大学静岡翔洋高)
- 全国高校二〇〇m 21秒13 優勝
- 大滝 佐和 (浜松西高)
- 全国高校 走高跳 1m75 優勝
- 中村 彰太 (浜松工業高)
- U18日本選手権 一〇〇m 10秒55 優勝

- 上野山 翔 (静岡中央)
- 全国高校定通制 4×一〇〇m R 44秒12 優勝

新海 悠河 (静岡中央)

- 山田 祐 (クラーク浜松) "
- 名倉 伊吹 (クラーク浜松) "
- 田中 万裕 (精華清水)
- 全国高校定通制 4×四〇〇m R 3分31秒32 優勝
- マルケスタグニーロ (浜松大平白) "
- タンワキオジョシユア (浜松大平白) "
- 有川 和樹 (鹿島浜松) "
- 米澤奈々香 (浜松北浜中)
- 全国中学 共通一五〇〇m 4分27秒42 優勝
- ジュニアオリンピックク B一五〇〇m 4分30秒86 優勝
- 富田 幹斗 (牧之原相良中)
- ジュニアオリンピックク B一〇mH 14秒57 優勝
- 石田 悠月 (浜松庄内中)
- ジュニアオリンピックク A二〇〇m 24秒91 優勝

- 日本陸上競技連盟二〇一八年度中学生・高校生優秀選手章
- 〔中学生〕
- 米澤 奈々香 (浜松市立北浜中学校)
- 〔高校生〕
- 大滝 佐和 (浜松西高等学校)

日本陸上競技連盟 S級審判委嘱者

- 藤澤 國治 (富士市)
- 渡辺 長生 (富士市)
- 渡辺美規子 (富士市)
- 内村 健一 (牧之原市)
- 窪 重海 (島田市)
- 清水 悟 (焼津市)
- 梅林 弘 (浜松市)

優秀指導者

- 〔東〕
- 井出 俊也・湯山 喬史・笠井 高昭
- 〔中〕
- 遠藤 恭平・小森 清敬
- 〔西〕
- 浜田 俊則・長谷部浩司・庄内 俊司

2020 東京オリンピックへ向けて!



オリンピックのメイン会場となる新国立競技場が現在急ピッチで建設されている。

開閉式ドーム屋根を備えて、収容人数は約8万人になる。競技会場以外にもコンサートなどのイベントに利用できる計画となっている。

陸上競技は国立競技場で行われる。静岡県出身のアスリートが活躍するのを楽しみにしている。



静岡県選手権

静岡県陸上選手権がエコパスタジアムで行われた。

男子二〇〇mは飯塚拓巳選手（中大、藤枝明誠出）が20秒80、女子五〇〇m競歩の立見真央選手（中京大、日大三島出）が23分35秒53で、それぞれ大会新記録で優勝、女子やり投げでは望月知葉選手（東京学芸大、藤枝明誠出）が53m35の大会新で3連覇した。男子一〇〇mは竹田一平選手（スズキ浜松AC）が10秒36で制し、女子八〇〇mでは中学2年の武田亜子選手（三島南中）が2分11秒42で優勝した。男子一六〇〇mリレーは常葉大が3分12秒79の大会新記録で頂点に立った。



東海高校総体

6月21日〜23日 東海高校総体陸上競技最終日は雨が降る中の熱い戦いだった。

沖繩インターハイ出場を決めた選手の皆さん、全国大会お疲れ様でした。表彰式後に来年静岡での開催をPRする横断幕を持って撮影を行った。



外国人アスリートにインタビュ―！

静岡国際男子200m優勝のフライデー選手（アメリカ）

Q 静岡の印象はどうですか？

A 静岡はとてもよい競技場ですね。自然も豊かで、トラックもとても走りやすかったです。

Q 昨日はどんなものを食べましたか？

A バイキングだったので日本食にもチャレンジしました。でも、ラザニアが一番おいしかったです。

Q 次にはどんな目標がありますか？

A 日本のレースで活躍したいと思っています。次は大阪のレースを走ります。大阪でも勝てるようにがんばります！

Q 日本の中高生アスリートにメッセージを

とがーん！

A “Keep Enjoying”、競技を楽しもう！



〔編集〕

静岡陸協広報委員会・静岡陸協事務局

水谷陽介（編集・文責）

橋本美智夫（編集委員）

写真（陸協報道 太多和幸二）

（印刷・大日三協株）